

第6回愛知県教育委員会教員表彰受賞者名簿



〔表彰式 平成24年10月17日（水）午後3時～〕
愛知県庁本庁舎 2階 講堂

教員表彰受賞者名簿

【幼稚園】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
1	半田市立 乙川 幼稚園	主査 教諭	みずかわ まり 水川 真理	42	女	2	平成20～21年度の2年間、半田市子育て支援センターに勤務し、子育て支援の仕方や親子の実情などを学んだ。平成22年度から主査として、センター勤務の経験を生かし、子育て支援の考え方・方法などを職員に啓発をしたり、教えたりしている。また、職員監督・幼児教育指導などに尽力し若手職員の育成にも熱心に取り組んでいる。

教員表彰受賞者名簿

【小学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
2	一宮市立 西成東 小学校	教諭	ゆがり ひろこ 弓狩 弘子	45	女	2	学習指導・生徒指導ともに卓越した指導力と豊かな発想のもとに、熱意をもって授業改善に取り組んでいる。平成12年度には市道徳教育研究委員として実践事例集の作成に携わり、各校の道徳の時間の充実に貢献した。また、あいち授業塾指導教員として国語科や道徳を中心とした心の教育実践に取り組み、教科等指導員としても力を発揮した。平成22年度、全国小学校道徳研究会に参加した。
3	一宮市立 大和西 小学校	教諭	かとう ゆきよ 加藤 幸世	53	女	2	平成8～10年度、安全な学校生活についての研究の成果を発表し、勤務校の学校安全文部大臣賞、内閣総理大臣賞受賞に貢献した。総合的な学習の指導法の改善も行い、キャリア教育等について研究推進し、その成果を市内各小学校へ配付するなど総合的な学習の充実に寄与した。国語教育の効果的な指導と評価について発表したり、県国語教育研究大会の企画運営をしたり、国語教育の発展に貢献している。
4	稲沢市立 稲沢西 小学校	教諭	やすだ こうじ 安田 幸治	56	男	2	特別支援学級の担任として、市の特別支援教育の推進に尽力し、平成14～19年度に特別支援教育研究協議会地区委員を務め、尾張部の中心的役割を果たした。平成20年度から通級指導教室（言語聴覚障害）を担当し、平成22年度に、その成果を東海四県言語・聴覚障害児教育研究大会静岡大会で発表した。また、長年にわたり稲沢市適正就学指導委員も務め特別支援教育への貢献度は多大である。
5	稲沢市立 法立 小学校	教諭	おぎす みどり 荻須 美登里	54	女	2	教育に対する信念と熱意、使命感のもと、児童生徒に深い愛情を注ぎ個に応じた指導を積み重ねてきた。平成15年度には県家庭科教育研究会で研究発表をし、平成19・20年度には文科省「豊かな体験活動」推進事業を研究主任として行った。教育に対する専門的な知識は十分であり、実践的な技能も秀でている。労を惜しまず職務に精励し貢献できる。児童、保護者、地域より厚い信頼を得ている。
6	岩倉市立 岩倉南 小学校	教諭	おくむら としひで 奥村 寿英	50	男	2	平成12年度より通級指導教室（ことばの教室）担当者として研鑽を重ね、主に通常学級に在籍する言語障害のある児童の指導に尽力し、保護者や同僚から高い評価を得ている。特に吃音については、国立特別支援教育総合研究所の研究集録に論文を寄稿している。また、特別支援教育に係る各種研修会において講師を務めるなど、県内の特別支援教育研究の発展に貢献している。
7	大口町立 大口南 小学校	教諭	あまの たくお 天野 拓夫	41	男	3	社会科教育において県社会科教育研究大会において地道な実践研究の発表を行った。また、教科指導員を務めるなど丹葉地区の社会科教育研究推進において指導的な立場で活躍している。地域連携にも力を入れ、大口町社会教育主事のときに立ち上げた「学校支援地域本部事業」は後に文部科学大臣表彰を受けた。現在は校務主任として地域ボランティアの受け入れに尽力している。
8	瀬戸市立 道泉 小学校	教諭	かとう なおみ 加藤 なおみ	53	女	3	持ち前の明るさ、元気さ、行動力は、どの勤務校でも周りの教員に教育活動の楽しさを実感させる雰囲気づくりができ、瀬戸市の教科指導員として教育に大きく貢献した。特に、道徳教育や家庭科教育では、自ら研究を重ね、市の教科指導員として活躍している。日頃の授業では、すべての教科で分かる授業を実践し、他の教員の模範となり、子どもや保護者、地域からの信頼も厚い。
9	春日井市立 篠木 小学校	教諭	さかた みすず 坂田 未鈴	47	女	2	特別支援教育の研究に地道に取り組み、独自の指導法や教材を創意工夫している。指導教室（LD児）担当者として、通常学級にいる支援の必要な児童のニーズにあった指導法の研究をまとめ、市教育論文に応募し最優秀賞を受賞した。県総合教育センターの「通級指導初任者研修」の講師も務め、指導者としても実力を大いに発揮している。
10	春日井市立 大手 小学校	教諭	さとう ゆきこ 佐藤 幸子	42	女	1	長年、スクールカウンセラーを活用した生徒指導に携わり、研究・研修に努め、常に前向きに生徒の立場になって指導に当たっている。県総合教育センター夏期研修員として適応指導教室の在り方を積極的に研究し高い評価を得た。また、相談活動担当教員としてスクールカウンセラーの有効活用にも貢献した。その意欲的、実践的な姿勢は、多くの教員の模範となっている。

教員表彰受賞者名簿

【小学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
11	春日井市立 神屋 小学校	教諭	かとう ひろよし 加藤 拓由	47	男	1	小学校勤務を機に、小学校英語の実践研究に取り組んでいる。また教材開発や教材研究のために各地の学会・研究会等にも積極的に参加している。平成23年度児童英語教育学会全国大会等で英語ノートについての研究発表を行い、他からその研究成果が認められている。また、県総合教育センターでの小学校外国語活動の講師を務めた。授業実践力は他の教員の模範となっている。
12	小牧市立 北里 小学校	教諭	たけうち のぶあき 竹内 伸明	53	男	3	文部科学省の研究委嘱校、県総合教育センターの研究協力校の教務主任として、小学校英語活動の先進的研究推進をリードしてきた。その活躍ぶりは市内の教員の模範となり、厚い信頼を得ている。また、長年にわたり、陸上競技の普及発展に寄与し、小牧市はもとより、愛日地区大会の企画運営に深く関わり、選手の育成に数々の実績をあげ、スポーツ振興に尽力した。
13	小牧市立 米野 小学校	教諭	しまだ けいこ 島田 恵子	55	女	2	常に向上心を持ち、子どもたちを中心にした授業実践に心がけている。また、平成17・18年度文科省委嘱研究「学び合う学習」の中心的推進役として、周りの教師へ積極的にはたらきかけた。温厚で誠実な人柄と責任ある言動から児童、保護者はもとより、同僚、地域からの信頼も厚い。
14	豊明市立 栄 小学校	教諭	さとう たかこ 佐藤 敬子	51	女	2	音楽教育に関する造詣が深く、音楽教育のあり方を研究している。平成元年度、県小中学校音楽教育研究大会では研究推進の中心としてかかわった。また、今日まで各種研究大会で運営や研究の中心的立場で活躍している。また、愛知地区の教科指導員として多くの小中学校を訪問し、音楽教育を指導している。生涯学習、家庭教育へも研究を進め、学校教育と生涯学習の連携に努めている。
15	北名古屋市立 西春 小学校	教諭	あんどう しょうこ 安藤 省子	55	女	2	教職33年間一貫して特別支援教育に携わっている。また、西春日井地区の特別支援教育担当者会の部員として、地区内の指導の充実を目指してリーダー的役割を果たしている。県特殊教育研究助成論文に入選している。校内では、児童への粘り強い支援により成果をあげ、保護者からの信頼が厚い。発達障害児を抱える通常学級の担任に対しても、適切な助言を行っている。
16	東郷町立 音貝 小学校	教諭	おおい まさお 大井 雅夫	44	男	2	平成6年度より22年度まで毎年、技術・家庭科に関する研究に積極的に取り組んだ。その間、東海北陸中学校技術家庭科研究大会において公開授業を行ったり、研究成果を論文にまとめたり、研究会で発表したりするなど、研究の成果は、多くの教員に資質向上に役立っている。児童生徒のための研究意欲と実践力は、他の教員の模範であり、多くの教員からの信頼も非常に厚い。
17	弥富市立 白鳥 小学校	教諭	まつなが かおり 松永 香織	53	女	3	学級経営に優れており、一人一人の児童に対し個に応じた指導ができ、保護者からも厚い信頼を得ている。また、文科省指定人権教育研究発表会で授業を発表した。職員集団をまとめることにも秀でており、経験の浅い教職員に対して時間を惜しまず相談にのったり、アドバイスをしたりして、教育にかかわるノウハウを伝授している。現在は、教務主任として学校運営の原動力となっている。
18	半田市立 花園 小学校	教諭	じんの しんすけ 神野 真輔	37	男	1	理科指導の改善に取り組み、単元構成と評価を工夫し、平成17年度知多地方教育事務協議会の論文で特選、平成18年度には愛知教育会論文で特選を受けた。また、特別支援学校勤務時には「子どものよさを生かす授業」を執筆した。現任校では、今までの経験を生かし、様々な問題について同僚や後輩に具体的な助言をするなど、学年・学級運営の改善に努めている。
19	東浦町立 緒川 小学校	教諭	はら いづこ 原 伊津子	52	女	1	平成21年度から現在に至るまで、緒川小学校研究主任として、ESDに関する研究・実践に先駆的に取り組んでおり、緒川小学校が県内公立小中学校初のユネスコスクールに登録されるのに当たり、中心的役割を果たした。また、平成23・24年度、県総合教育センターの「生きる力を育むESD実践カリキュラムの開発に関する研究」の研究者として、創意工夫ある研究・実践に尽力している。

教員表彰受賞者名簿

【小学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
20	美浜町立 野間 小学校	教諭	はやし たつゆき 林 達之	43	男	1	史跡・旧跡に富んだ地域学習を積極的に推進した。学習内容を創意工夫し児童の意欲を高める指導力には定評がある。野間大坊ボランティアガイドの発足、世界一周吉定食の考案、野間埼灯台の歌や津波でんでこシールを作ったりしてPR活動を行い地域の活性化に貢献した。野間埼灯台の知名度を向上させた功績が評価され、第四管区海上保安部より感謝状を授与された。
21	岡崎市立 連尺 小学校	教諭	つばい えりこ 坪井 恵里子	51	女	1	図画工作・美術科に関する造詣が深く、児童生徒の造形活動の推進について創意工夫をして熱心に取り組んでいる。その成果を県教育論文に著し佳作を受賞している。全市的なレベルで行われる市教育三大イベントである「おかざきっ子展」の質の向上を目指し、市内図工美術教育のリーダー的な存在として貢献してきた。三河教育研究会造形部会の出版物の執筆も行っている。
22	岡崎市立 大樹寺 小学校	養護 教諭	しもばやし みずえ 下林 瑞枝	43	女	2	校内ブラッシング指導を定期化したことをはじめとして、学校保健の充実に向け精力的に企画・運営し、リーダー的存在として活躍している。歯磨きについての実践の成果を市教育論文としてまとめ優秀賞を獲得している。また、全校児童を慈愛をもって支援・指導したり、率先して授業に参加したりするため児童や職員から厚い信頼を得ている。
23	碧南市立 中央 小学校	教諭	いしはら たけはる 石原 竹春	43	男	2	長年にわたり、地域活動の推進（クリーン油ヶ淵、蓮如ウォーク、地区綱引き大会など）、地域ぐるみの指導、生徒を大切にしたい指導を継続して進め、それが市内外で認められ、信頼される学校づくりに大いに寄与した。また、丁寧な教育相談による不登校生徒の教室復帰、若手教員や学級経営が苦手な教員との懇談による教師力の育成に貢献し、信頼も厚い。
24	刈谷市立 衣浦 小学校	教諭	ただ かおる 多田 かほる	56	女	3	長年にわたり、子どもが「学び合う楽しさ」を味わえる授業実践に地道に取り組んでいる。特に、現任校に赴任してからは、毎年行っている公開授業研究会の授業者に率先して立候補するなど、他の教職員の模範となっている。また、若手教職員に対しても、具体的な指導・支援を続け、学校全体の授業力向上に大きく貢献している。
25	刈谷市立 富士松東 小学校	教諭	ふかや ひろみ 深谷 ひろみ	54	女	3	長年、特別支援教育に力を注ぎ、平成19～21年度には市教育研究会特別支援教育専門委員会副委員長として貢献した。平成22年度には在籍校に肢体不自由学級が新設され、学級担任として積極的に肢体不自由学級の運営に尽力した。対象児童へも愛情をもって指導に当たり、保護者からの信頼も厚い。特別支援教育コーディネーターとしても的確に職員に指導や指示をすることができた。
26	豊田市立 山之手 小学校	教諭	みうら のりこ 三浦 典子	49	女	3	研究熱心であり5・10年目には豊田市教育論文で入選している。どの在職校でも現職教育の中心となり、実践を論文にまとめ入選を果たしている。また、平成21年度視聴覚教育全国大会で研究を発表した。市教育研究会小学校国語主任、教育課程編成委員、評価規準作成委員など市の国語教育をリードしている。
27	豊田市立 東保見 小学校	教諭	やまだ じゅんこ 山田 淳子	48	女	3	授業の工夫改善に地道に取り組み、その成果をいろいろな書籍等に著し、多くの教師の指針となっている。算数・数学科の指導力は卓越したものが多く、市教科領域等指導員としてその力量をいかんなく発揮した。算数・数学の指導力は広く認められるところである。また、指導力もさることながら人間力にも優れ、教師として他の模範である。
28	豊田市立 平和 小学校	教諭	いわつき あきら 岩月 章	44	男	2	教務主任として先進事例に学びつつ具体的かつ実効性のある現職教育の充実を努めている。また、校務主任として校内の環境整備に尽力した。市教育研究会の研修部副部長、研究会副会長に加え、市いじめ不登校対策推進委員を務め、市の教育研究の推進に寄与した。さらに県総合教育センター長期研修に参加し、県社会科教育研究大会で、研究成果を発表するなど、全県にわたり活躍している。

教員表彰受賞者名簿

【小学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
29	安城市立 桜井 小学校	教諭	おかもと 奈美子	49	女	2	市教員派遣研究生として総合的な学習について研究する。また、生活科の研究に取り組み、市教育委員会の生活科指導員を3年間務める。また、三河教育研究会生活科部会常任委員、勤務校の研究主任として指導法の改善や若手教員の育成に尽力している。確かな実践に裏打ちされた言動には説得力があり、周囲からの信頼も厚い。
30	西尾市立 福地南部 小学校	教諭	むらまつ 千里	48	女	2	市音楽科指導員として市内教員の指導力向上に努めた。市教育委員会指導主事として学校保健及び特別支援教育に携わり、事業の改善・充実に貢献した。東海地区音楽教育大会において研究発表を行う。平成3年度小学校マーチングバンド全国大会に出場させた。現在、教務主任として若手教員の育成、校内研究のまとめに精力的に取り組んでおり、他の模範である。
31	みよし市立 中部 小学校	教諭	つづき 都築 かつあき 克章	47	男	2	情報機器や情報処理に造詣が深く、文科省情報教育指導者養成講座を受講した。市小中学校の校内ネットワークの構築や情報教育の環境整備に尽力し、情報教育の推進に貢献した。また、県初任者研修の生徒指導の講師を務めた。校内では研究主任として授業実践の日常化を図り、若手や中堅教員の授業力向上に大きく貢献している。使命感を強く持って取り組む姿に周りからの信頼も厚い。
32	幸田町立 坂崎 小学校	教諭	いとう 美佳	46	女	2	研究指定校3校の研究推進に積極的に関わった実績を西三河地方教育論文で4回の入賞を果たした。平成23年度にWals2011東京大会でその成果を発表している。また、福祉施設との交流活動やボランティア活動、義援金活動など福祉教育に力を注いでいる。さらに、理科の教科指導員として、学校内外で教育活動の充実発展に向け活躍している。
33	豊川市立 八南 小学校	教諭	いしぐろ 智子	51	女	3	市の図書館教育の推進者、県学校図書館研究理事を務め、児童の読書の習慣化、地域や市立図書館との連携、読書センター並びに学習資料センターとして図書館の機能をあり方を、県や東海地区の研究会で提案した。確かな研究理論と具体的で的確な指導により、職員からの信望は厚い。また学年主任としての高い経営能力と温かみのある指導力も持っている。
34	蒲郡市立 三谷 小学校	教諭	たけだ 章朗	58	男	2	卓越した授業力を有し、子どもたちが安心して、自らの考えを伝え合い、深め合える授業を創り上げ、子どもたちのものの見方、考え方、生き方を高める能力を育てた。また、県社会科教育研究会でも提案授業を行っている。教科領域指導員として、若手教員の授業力向上のために、毎日個別の指導を献身的に行い、他の職員からも厚い信頼を得ている。
35	田原市立 中山 小学校	教諭	はな井 直美	54	女	2	国語教育の研究に励み、「群読」を取り上げて子どもたちの表現力を養った。その実践により東海三県学校図書館奨励賞を受賞した。また、全国国語教育実践研修会で研究発表をした。市教科指導員在職中は、座席表を活用した実践をもとに、子どもの思いを生かした授業の在り方を多くの先生方に指導し、市内の国語教育の発展に大いに貢献した。現在も若手教師の授業力向上に寄与している。
36	新城市立 巴 小学校	教諭	しらい 和典	48	男	3	中学校女子ソフトテニス部顧問として東海大会出場など輝かしい成果を残した。また、理科教育における地域素材の開発、市論文最優秀賞受賞、教科専門員としての優れた指導は、地道な活動の継続によるものである。教務主任の職務に加え広大な学校農園の管理も率先して行う姿は意欲的であり、職員や地域からの信頼も集め、他の模範となるものである。
37	設楽町立 田口 小学校	教諭	ごとう 康仁	51	男	2	郡内の英語教育の第一人者として、長く教科指導員を続け、郡内中学校の指導に当たるとともに、英語スピーチコンテストの中心者として、文科省や県の講習会にも積極的に参加し、先進技術を取り入れ、郡の英語力向上に大きく貢献した。郡教育研究論文にも数多く入選し、常に先進の指導方法を発信し続けたリーダー性は、他の教職員の模範となっている。

教員表彰受賞者名簿

【中学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
38	一宮市立 萩原 中学校	教諭	しよきた かおる 諸喜田 薫	47	男	2	教育に対する強い信念を持ち、熱心に指導にあたる。教科指導面では、平成21年度より教科等指導員として技術科教員の指導力向上に尽力し、平成23～24年度には県中学校産業教育研究協議会常任委員を務め、技術科教育の向上に貢献する。また、生徒指導主事として生徒・保護者から信頼を得、校務主任・教務主任として中核となりリーダーシップを発揮している。
39	一宮市立 木曾川 中学校	教諭	おおだいら まさみ 大平 正美	50	男	2	教育に対する確固たる信念と情熱をもっている。平成19年度には県総合教育センターでの研修会講師を務めるなど、教育発展に寄与している。また、教務主任として若手教員へのきめ細かい現職教育を展開している。さらに、平成19～22年度、市教科等指導員として市の美術科教育の指導的役割を果たし、全市的なリーダーとしても活躍している。
40	稲沢市立 稲沢 中学校	教諭	いたづ えいじ 板津 英治	54	男	3	幅広い知識と経験をもとに能力を発揮して、生徒の活動意欲を引き出す手腕に優れており、専門の理科以外の教科・領域においても多くの成果を収めている。特に音楽分野に造詣が深く、平成23年度には特別合唱部の指導に積極的に関わり、地区CBCこども音楽コンクール優良賞を獲得したり、文化祭ですばらしい合唱を披露したりするなど、生徒・保護者から信頼され、他の模範となっている。
41	犬山市立 犬山 中学校	教諭	かわはら よしこ 河原 佳子	50	女	2	音楽科の指導法について精力的に実践的研究を行い、その成果を発表している。また、県総合教育センターの各種研修会や授業研究会で講師として指導・助言を行ったり、丹波地区における音楽教育の指導力向上に寄与したりしている。授業での指導は確かで、生徒はもとより同僚や保護者からの信望が厚い。日常の研修にも意欲的で、他の教職員の模範である。
42	江南市立 北部 中学校	養護 教諭	くまざわ なおこ 熊澤 尚子	51	女	1	保健指導に関する造詣が深く、勤務校における生徒の実態を的確に把握し、心豊かな生徒の育成を目指して常に研修を重ね研究に取り組んでいる。平成21年度には広島県で開催された全国学校保健研究大会において、愛知県を代表して継続実践の内容をまとめ発表した。地域においても養護教諭のリーダー的存在として活躍している。
43	瀬戸市立 幡山 中学校	教諭	いとう ともひろ 伊藤 朋弘	52	男	2	経験と研究に基づく高い教科指導力を持つ。勤務校での実践はもとより、教科指導員として市内の教育実践・研究を牽引している。「真に子どものため」という信念を基盤としているため、教員からの信望のみならず保護者からの信頼も厚い。部活動では、バスケットボール県大会3位、駅伝県大会入賞をはじめ、数々の実績をあげている。
44	春日井市立 柏原 中学校	教諭	かじた ひでお 梶田 英男	43	男	2	数学教育への造詣が深く、市の算数・数学研究会の中心者として活動している。常に「わかる授業」をめざして熱心に授業研究に取り組んでいる。国立教育政策研究所が行った数学教育の学習指導法の研究に加わり専門性を一層向上させる努力をした。愛日事務協教育課程編集協力委員を委嘱され、数学指導事例集を作成するなど、教育現場のリーダーとして活躍し、他の教員の模範となっている。
45	尾張旭市立 旭 中学校	教諭	てらお ひろや 寺尾 博哉	52	男	2	生徒が安全で安心して通える学校をめざし、生徒指導の工夫改善と確かな指導体制の確立により着実な成果をあげた。校則の見直しにも積極的に取り組み、生徒や保護者が納得する校則を実現した。平成23年度愛知県警より非行防止モデル地区事業の委嘱を受け、活動推進委員として中心的に取り組み、地域から高い評価を受けた。生徒指導への熱意と行動力は多くの模範であり厚い信頼がある。
46	北名古屋市立 西春 中学校	教諭	てらやま のりえ 寺山 登恵	55	女	2	常に先を見通した指導や対応を心がけ、他の教員の模範となる行動力を示す。また、情熱的な教育愛に基づき、厳しさの中にも温かさのある継続的な指導を実践し、教科指導・生徒指導ともに卓越した指導力を発揮し、愛日地方教育事務協議会教育課程委員を務め貢献している。生徒・保護者・地域住民、そして教員が寄せる信頼は非常に厚い。

教員表彰受賞者名簿

【中学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
47	愛西市立 佐屋 中学校	教諭	ごとう よしひろ 後藤 義広	40	男	2	海部地区の数学教育の発展に寄与し、多くの実績を残した。現在、文科省国立教育政策研究所委嘱「魅力ある学校づくり」の研究推進の研究主任として、職員の授業力向上と近隣小学校や地域との連携を図り活躍している。また、若手教員の指導に熱心で、人望があり、質の高い指導力には定評がある。
48	あま市立 甚目寺 中学校	教諭	つねかわ のりあき 恒川 則明	50	男	2	生徒指導に尽力し、常に生徒と向き合い困難な状況を立て直してきた。昭和61年度から平成17年度まで2つの中学校で野球部及び相撲部を指導し、県大会優勝や全国大会出場などの実績を残した。教務主任として人権教育等をリードし、平成19年度、青少年赤十字活動の功績が認められ県知事から感謝状を受ける。同僚及び保護者・地域から、その実践力・指導力を通して絶大な信頼を得ている。
49	蟹江町立 蟹江北 中学校	養護 教諭	さとう さゆり 佐藤 小百里	45	女	2	養護教諭として、生徒の健康管理や思春期の生徒の悩み相談等に積極的に関わり、相談相手の気持ちを把握し共感と適切なアドバイスを行い、生徒の心の健康の向上、思いやりや感謝の気持ち、自己肯定感を育てる取組を行った。その成果を平成15年度海部地区教育論文として発表し特選を受賞した。また県養護教諭研究大会や日本学校保健研究大会等で研究発表を行っている。
50	飛島村立 小中一貫教育校 飛島学園飛島 中学校	教諭	さとう たけふみ 佐藤 武文	58	男	3	保健体育科の教育研究が、昭和56年度県教育研究論文では優秀賞、昭和59年度海部地方教育研究論文では入選を受賞している。サッカー部顧問として平成5年度に県U14新人大会の優勝や、平成7年度に県中学校総合体育大会で3位入賞に導いた。平成22年度には、海部地方教育事務協議会の研究委嘱による小中一貫教育の研究に携わり、発表を校務主任として支えた。
51	常滑市立 常滑 中学校	教諭	きた ひかる 喜多 光	44	男	1	美術教育に関する造詣が深く、可塑性を生かした造形活動をテーマとして研究に熱心に取り組み、全国造形表現・図画工作美術教育研究大会において発表した。また、知多地方教育計画案を作成するなど、美術教育でリーダー的存在として活躍している。柔道の指導においても平成22年度東海大会3位にまで導いている。
52	東海市立 名和 中学校	教諭	ほんま くみこ 本間 久美子	51	女	1	学校の特色である「歌声のひびく学校」を実現するため、中核となって合唱指導を行い、地域からも「名和中の合唱はすごい」「名和中の雰囲気はよくなった」と評価されるまでになった。その貢献度は多大である。加えて、学年主任、学級担任、吹奏楽部顧問として、卓越したリーダーシップや指導力を発揮し、生徒・保護者・職員の信頼も厚い。
53	大府市立 大府北 中学校	教諭	たかいし ゆきのぶ 高石 幸信	38	男	1	数学科教育の指導の改善に取り組み、知多地方の全中学校で活用している教材の編集委員や夏期研修講座の講師を務めている。数学科の授業に体験的な活動を取り入れ、数学の楽しさを感じさせるユニークな指導を実践し、平成24年度知多地方教育研究論文で特撰を受賞している。生徒はもとより保護者からも多くの信頼を集めている。
54	知多市立 八幡 中学校	教諭	ふかい かずお 深谷 一雄	40	男	3	生徒への深い愛情と常に学び続ける前向きな姿勢をもち、長年にわたり特別支援教育に取り組んできた。その積み重ねにより、生徒・保護者や各関連機関と学校との信頼関係の確立に大きく貢献をした。さらに、入学前の小学校との関わりや卒業後の進路に至るまでの地道な取組により児童生徒や保護者から信頼を得ている。知多市教科等指導員などとして市内外で貢献している。
55	阿久比町立 阿久比 中学校	教諭	ひらまつ かつあき 平松 克昭	43	男	2	町委嘱研究であるエイズ教育に熱心に取り組み研究の中心として活躍した。また、自然に親しむ子供の育成や自作教材を用いた授業実践を論文発表し、知多地方教育事務協議会論文では入賞した。また、知多地方教育計画案編集委員等も務め、知多地方の理科教育の発展に貢献した。陸上部顧問として熱心に指導し全国大会に導いている。進路指導にも造詣が深く、キャリア教育推進の中核である。

教員表彰受賞者名簿

【中学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
56	岡崎市立 美川 中学校	教諭	いしはら まさひと 石原 昌仁	43	男	2	算数・数学科指導に関する造詣が深く、教科部会の世話係として若手教員の授業研究への意欲を喚起させる工夫をしたり、適切な助言をしたりしている。部活動では野球を指導し、西三河大会優勝、県大会出場に導いている。また、学年主任として、生徒の実態を重視して一人一人を大切にす温かい姿勢は教育愛にあふれ、学年の職員や生徒・保護者からも、厚い信頼を得ている。
57	岡崎市立 新香山 中学校	教諭	おおくぼ たかはる 大久保 孝治	41	男	2	平成17年度から7年間生徒指導主事を務め、安全・安心な学校づくりの中心的役割を果たした。その間、生活面で問題が発生し、学校が大きく揺れた時期もあったが、献身的な努力と心の通う指導で短期間で学校の立て直しに大きく貢献した。平成21年度より4年間カヌー全国大会優勝者を育てている。保健体育について市教育論文優秀賞を受賞し、現在、市内体育部の中心的役割を果たしている。
58	岡崎市立 北 中学校	教諭	ひょうどう てのり 兵藤 輝徳	41	男	2	生徒指導主事として、生徒指導・不登校指導等に熱心に取り組み、安全・安心な学校運営に尽力する姿勢は他の模範である。その成果を各種の研修会等で発表し、参加者から高い評価を得る。また、その実績が認められ、県生徒指導部会でも4年間にわたり県内教員の指導をするなど、長年、県全体のリーダー的立場で活躍している。
59	岡崎市立 六ツ美北 中学校	教諭	むらた たかし 村田 貴志	38	男	1	視聴覚教育に関する造詣が深く、平成21年度視聴覚教育総合全国大会愛知県大会において、授業公開校の研究主任を務め、教育研究をリードした。また、平成20年度全国自作視聴覚教材コンクールにおいて文部科学大臣賞を受賞するなど岡崎市の視聴覚教育をリードする活躍をしている。市教育論文でも社会科の実践が優秀賞を受賞している。
60	豊田市立 逢妻 中学校	教諭	まつばら ひでとし 松原 秀敏	44	男	2	学年主任として生徒一人一人を大切に、不登校生徒を減少させるなどの成果をあげている。市社会科副読本編集委員、市社会科研究グループ推進委員、市教科領域等指導員を務めるなど、市内の社会科教員の中心的な存在として役割を果たしている。また、陸上部顧問として全国大会に導いている。その姿は他の教員の模範であり、生徒、同僚、保護者からの信頼は絶大である。
61	豊田市立 藤岡 中学校	教諭	こんどう のぶひろ 近藤 宣広	44	男	3	技術科教育に対する造詣が深く、11年間も教科領域指導員や数多くの講師・助言者を務め、地道な教育活動を意欲的に継続している。文科省委嘱研究「学校五日制カリキュラム」等を執筆している。教育への情熱や研究への意欲は比類なく、温厚で冷静、協調性に富むため、生徒・保護者・同僚からの信頼は抜群であり、名実ともに豊田市の情報教育の中核としてリードし続けてきた。
62	西尾市立 平坂 中学校	教諭	すぎうら まさゆき 杉浦 政之	43	男	2	長年にわたり、剣道部の顧問を務め、その高い指導力で平成18年度、平成22・23年度と全国中学校体育大会に団体で出場させた。後進の指導にも寄与しており、指導を受けた生徒は、現在、県内で剣道の指導者として活躍している。平成15年度より4年間、県小中体連剣道運動部員を務めた。平成23年度三河教育研究会国語部「みかわの子」編集長を務めた。
63	知立市立 知立南 中学校	教諭	ひょうどう えいいち 兵藤 栄一	52	男	3	平成5年度、市日本語指導教室の指導者として活動を充実させた。また、校務主任として日本語指導コーディネーター、教務主任として外国人生徒への指導体制を構築した。平成16年度、市通級指導教室担当教員として通級指導の基礎を築き、市特別支援教育部会部長等として特別支援教育の充実に貢献した。剣道の指導者とともに県大会へ導き、自身も県中小体連三河地区剣道審判長を務めている。
64	高浜市立 南 中学校	教諭	こばやし ちさえ 小林 知佐江	53	女	2	長年にわたり特別支援教育推進に携わり、市中学校で特別支援教育コーディネーターを務め中心的存在である。発達障害チェック表や個別支援計画の改訂版作成に携わった。また、4年間市美術科教科等指導員、6年間市特別支援教育指導員として活躍するとともに、三河教育研究会夏季研修会には6回の提案者や助言者として抜擢されている。また市教育論文にも8回入賞している。

教員表彰受賞者名簿

【中学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
65	豊橋市立 豊城 中学校	教諭	いしげし かずみ 石橋 一美	46	男	1	市の凶工美術研究部長や造形教育推進委員を歴任している。市子ども造形パラダイスの今後のあり方とよりよい運営方法を見出すため、大学や地域の一般企業等の各種外部団体との連携・調整役となって貢献した。そして、「親子・三世代共同作品展示」を企画し、これまで以上に市民の絆が深まる造形パラダイスを開催することができた。市美術教育講座の講師も務めている。
66	豊橋市立 羽田 中学校	教諭	たかい のりゆき 高井 規行	36	男	1	オーケストラ部顧問として、数々の大会で優秀な成績に導き、平成20年には文部科学大臣奨励賞を受賞し、東京で記念演奏を行った。また、学校内の活動だけにとどまらず、市内の中高中生からなる豊橋ユースオーケストラでの指導も続けている。技術向上のために夏季休業中に行われるオーケストラキャンプの指導者の一人として、市ジュニアオーケストラの発展にも寄与している。
67	豊橋市立 北部 中学校	教諭	いがり あさこ 猪狩 麻子	51	女	3	院内学級の担任として実践した成果を、文科省委嘱研究報告書として病気療養児の教育としてまとめ提出した。特別支援コーディネーター、生活サポート主任、通級指導教室の運営等を務めた。心身に障害や弱さをもつ生徒やその保護者に対して、愛情あふれる指導や相談活動を行い、不登校生徒の減少、虐待児童の自立支援など、子どもの落ち着いた生活の定着に成果をあげ貢献している。
68	豊橋市立 章南 中学校	養護 教諭	かわにし せつこ 川西 せつ子	43	女	2	構成的グループエンカウンターを取り入れた保健教育活動と生活リズムを整えることにより、心身のたくましい生徒を育て、不登校生徒数を減少させた。そして平成22年度、日本学校保健会から健康推進学校優良賞を受賞した。また、県生徒指導推進協議会委員・県道徳教育推進会議委員を務め、心の健康や安全の知識を身に付けつつ、他に広げる活動をするなど、大いに貢献をしている。
69	豊川市立 中部 中学校	教諭	わたう まさひこ 武藤 将彦	48	男	3	人間の生き方を考える社会科の授業などを二度にわたり三河教育研究会で発表する。教科指導員として市内社会科の授業改善に向けた活動は的確であり、若手教師の指導力向上に尽力した。平成22年度のCOP10豊川環境フェアでの発表、平成21・23年度のボランティアスピリッツ賞受賞など生徒の対外的な活動を支える手腕は抜群である。
70	豊川市立 金屋 中学校	教諭	なかがわ のぶや 中河 伸弥	48	男	2	県教育論文に積極的に応募し指導力向上のための研鑽を積むとともに、社会科副読本の編集に携わり、学習者の側に立った本づくりに貢献した。研究主任として、全国健康教育最優良校の受賞、全国小中学校環境教育研究大会での発表など研究推進の中核として貢献し、常に情熱あふれる取組は他の教職員の模範となっている。
71	田原市立 田原 中学校	養護 教諭	やまだ あつこ 山田 敦子	57	女	2	主任養護教諭として、各種研修会において新しい企画や提案をしたり、県養護教育研究会役員や県学校保健会機関誌編集委員を務めたりして、市や県の養護教諭をリードしている。また、心の健康等に着眼して学校保健の充実に取り組んできた。保健室が生徒や保護者にとって「心を休める場」「気軽に立ち寄れる場」とした実績は大きい。不登校生徒や保護者との電話相談もきめ細かく行っている。

教員表彰受賞者名簿

【高等学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
72	愛知県立 瑞陵 高等学校	教諭	もりべ 優子 森部 優子	55	女	3	技術検定や家庭科研究会の委員・役員を歴任し、県の家庭科教育を支え続けた人物の一人である。特に「食」に関する専門知識と専門技術の向上に務めるとともに情報教育の研究にも取り組み、技術検定員として直接指導するほか情報処理や家庭科の学習ノートなどの教材開発と作成に携わってきた。
73	愛知県立 中川商業 高等学校	教諭	はやし まさや 林 正也	46	男	2	身だしなみ、授業規律、遅刻者減少など様々な生徒指導体制を構築し、挨拶の励行等生徒の社会性の充実に努めた。また、交通安全や情報モラル、防犯・防災でもPTA・地元警察・消防署との連携を図り、地域の教育力をさまざまな場面に取り入れた。これらの成果を、県立学校防災教育研修会等、多くの機会で開催した。
74	愛知県立 春日井工業 高等学校	教諭	なかしま ひろまさ 中島 浩晶	45	男	2	警察署、市役所の協力を得て、自動車学校で筆記試験と運転実技講習会を実施し、合格者に「自転車運転免許証」を交付する制度を全国の高校で初めて導入した。その結果、生徒の安全意識が向上し、傘さし運転、自転車交通事故がほとんどなくなった。この取組は、他府県の高校にも普及しつつある。
75	愛知県立 東郷 高等学校	教諭	こいけ いつり 小池 一徳	56	男	2	学校が抱えている教育的課題の改善改良に精力的に取り組み、教育課程の編成や授業規律の確立に中心的な役割を果たし、県の公教育の安定、発展に貢献した人物の一人である。実直誠実な人柄を有し生徒、教員からの信望も厚い。
76	愛知県立 西春 高等学校	教諭	きしだ たかし 岸田 隆	54	男	2	生徒の学力を高い水準に引き上げる授業展開を研究し、自ら実践してきた。生徒一人一人の分析や適切な進路情報の収集に力を注ぎ、本校の進路実績の向上に貢献した。それらの成果を「高校教育資料」や「あいち消費者教育レポート」を通じて情報発信を積極的に行った。
77	愛知県立 一宮興道 高等学校	教諭	せんが まこと 千賀 誠	51	男	2	学年指導、学習指導、PTA活動等の改善に取り組み、授業アンケート実施を通して、教員の授業改善を推進した。また、保護者の学校に対するニーズをしっかりと把握しての教育活動を展開した。さらに、「2年目研修に係る講師」を県教委から委嘱され、初任者の資質と能力の育成に努めている。
78	愛知県立 木曾川 高等学校	教諭	はやかわ かずみ 早川 和美	53	女	2	英語による内容把握や音声指導に重点を置いた指導で、生徒の意欲や学力の向上に貢献してきた。愛知県高等学校国際教育研究協議会において研究発表を行った。姉妹校提携や留学生の受け入れ・送り出しを積極的に推進し、国際交流を教師・生徒・保護者が組織的に活動できるシステムを構築している。
79	愛知県立 一宮工業 高等学校	教諭	やまぐち はついち 山口 初一	54	男	1	電子分野における援助要請プログラムの一環として、JICA工業電子専門家として、海外の教員に対して日本の工業教育についての講義や実習における指導書の整備、コンピューター制御についての技術移転、3年生の実習指導書（英語版）の作成など多岐にわたる成果を地域の工業教育の充実と発展のために行っている。
80	愛知県立 津島東 高等学校	教諭	さかい のりふみ 酒井 規史	49	男	1	県立学校教職員グループ研究員や高等学校課題研究員、総合教育センターの研究委員等を歴任した。教科指導力を活かして創意工夫ある授業を実践し、その成果を全国高等学校国語教育研究連合会や県総合教育センター、県国語教育研究会の研究大会等で積極的に発表している。

教員表彰受賞者名簿

【高等学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰該当項目	実践内容
81	愛知県立 稲沢東 高等学校	教諭	かわむら 河村 暲之	50	男	2	生徒指導主事として職員の意識をまとめ、校内のさまざまな教育活動と連携した生徒指導を推進することにより生徒が積極的に自己を生かす意欲の醸成に努めた。また、地域連携生徒指導推進事業における研究発表など県や地域にも貢献した。
82	愛知県立 豊田西 高等学校	教諭	いまた 今田 祐之	38	男	2	新学習指導要領に先駆けて「英語で行う授業」を実践してきた。教員間の共通理解を説き、その実践内容を高校教育資料に発表した。また、県高等学校課題研究員を務め、有志による「英語授業達人の会」に所属し研究発表により自己研鑽に努めている。
83	愛知県立 豊野 高等学校	教諭	かくの 角野 考宏	50	男	2	豊富な知識を基にした工夫に満ちた授業は、生徒を引き込む力がある。平成22年度県立学校教育課程課題研究理科研究班の研究員をはじめ、学校教育活動へのボランティア導入推進事業研究指定校の事務局を務めたり、全国高校団体選抜ソフトテニス大会の競技役員として大会運営に参画している。
84	愛知県立 岡崎東 高等学校	教諭	かとう 加藤 のりゆき 憲幸	52	男	3	英語によるコミュニケーション重視の授業実践を重ねるとともに、個別指導を精力的に行い、生徒の英語力を大きく伸長させた。また、野球部の部長・監督として、投手の育成を中心として活躍してきた。さらに、総務主任としてPTA活動の活性化を成し遂げ、総合学科改編後の新たな学校づくりに貢献している。
85	愛知県立 岡崎工業 高等学校	教諭	さとう 佐藤 やすつぐ 泰嗣	50	男	2	あいち知と技の探求教育推進事業、愛知版クラフトマン21等のキャリア教育や地域企業との連携に関する国や県との事業において、常に中心的な役割を果たした。本人の明るく誠実な人柄と、周囲に対するきめ細かな心遣いから、他の教職員、地元企業関係者や商工会議所等からの信頼も極めて厚い。
86	愛知県立 西尾 高等学校	教諭	かとう 加藤 ふさえ 房枝	55	女	2	使命感をもって職務にあたり、生徒に課した保健関連の課題研究を基に保健大会での優秀作の発表等を通じて本校の保健及び環境教育を推進している。古紙回収を中心とした環境に優しいエコ精神を全校で実践し、資源の再利用とゴミ処理経費節減を成し遂げ、環境美化活動の成果を挙げた。
87	愛知県立 吉良 高等学校	教諭	わたなべ 渡邊 たかし 崇	41	男	2	校内LANの構築や蔵書簡易システム、ICT機器を活用した進路検討会などの改革を行った。さらに、公開授業の立案、総合的な学習の時間の拡充などにも尽力した。また、鉄道研究部の指導にも熱心で、鉄道利用状況の調査において西尾地域との連携活動を行っている。
88	愛知県立 知立東 高等学校	教諭	おかだ 岡田 まきのぶ 正信	56	男	2	各主任を歴任し、地域から信頼を受ける本校の中核として、活力ある学校づくりに努めた。特に、生徒指導主事として身だしなみ等の生活指導、自転車乗車マナー等の交通安全指導に尽力し規律ある学校づくりを行った。また、体操部顧問として熱心に指導するとともに県高体連体操部役員として、体操選手の育成や各種大会の運営を行った。
89	愛知県立 時習館 高等学校	教諭	ごとう 後藤 ともゆき 智行	54	男	3	SSH事業の立案から実践まで、中心的な存在として精力的に取り組んだ。コアSSH企画(英国との交流)では生徒に対する教育だけでなく、他の教職員をリードする役割も果たした。理科教育の工夫改善にも努め、全国理科教育大会等で意欲的に発表した。

教員表彰受賞者名簿

【高等学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
90	愛知県立成章高等学校	教諭	すずき たかやす 鈴木 孝育	50	男	3	吹奏楽における卓越した指導力により、吹奏楽部を育て、学校の活性化に努めた。歴任校において、全日本吹奏楽コンクール、全国高等学校総合文化祭、東海吹奏楽コンクール等の出場を果たした。また、本校の進路指導力の向上と進路実績の躍進の原動力となった。
91	愛知県立渥美農業高等学校	教諭	わたなべ ひろつぐ 渡辺 廣嗣	49	男	3	卓球部の指導を熱心に積み重ね、厳しい諸環境の中、東海大会への出場を果たすなど、優れた実績をあげた。また、部員へのマナー指導にも力を入れ、「心の教育」を行った。さらに、学年主任として、担任団の問題意識の共有化や協力体制づくりを実践した。
92	愛知県立国府高等学校	教諭	おのだ あきのぶ 小野田 顯伸	57	男	2	主任として長く活動し、生徒の進路希望実現のために精力的に努めたり、防災マニュアルの改訂を行うなど、校内防災体制の確立にも取り組んだ。さらに、数学科の教員として、オリエンテーションテストの作成に携わるなど、県の数学教育に貢献した。
93	愛知県立小坂井高等学校	教諭	ふじい けんじ 藤井 健二	50	男	1	インターネットの教育的活用に早くから着目し、ホームページの運営と優れた研究で、平成11年度松下視聴覚教育研究賞理事長賞を受けた。県高校数学研究会数学科教育情報委員会委員長の立場で教科「情報」や「ICTを活用した数学指導法」等の講師も務めた。
94	愛知県立新城高等学校	教諭	しらい ひでのり 白井 秀典	55	男	1	畜産、食品製造分野の造詣が深く、飼料給与や動物バイオテクノロジー、食品製造に関する研究に取り組み、全国高等学校農場協会の全国大会研究発表をはじめ、多くの機会に発表を行った。平成16年度には全国農業高等学校長協会の功労者表彰を受賞した。

教員表彰受賞者名簿

【特別支援学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
95	愛知県立 一宮 聾学校	教諭	あべ ゆみこ 阿部 由美子	58	女	3	聴覚活用やことばの指導、発音指導、手指メディアの理解といった専門性を身に付け、県の聾教育を支えている。児童個々の力を最大限に伸ばす指導を実践している。県立学校研究委嘱校の際にも、研究主務者として研究をとりまとめた。
96	愛知県立 豊川 養護学校	教諭	ひらの みつえ 平野 充江	56	女	3	障害に配慮し愛情を感じさせ、かつ毅然とした指導を行っている。PTA勉強会にアドバイザーとして参加し、保護者の気持ちに寄り添いながら的確な助言を通して保護者支援に当たっている。
97	愛知県立 安城 養護学校	教諭	とがわ まさとし 戸川 雅俊	47	男	2	コンピュータソフトウェア作成及びハードウェアの知識が豊富で、学習ソフトウェア情報研究センターの学習ソフトウェアコンクールでは奨励賞などを受賞した。また、国立特別支援教育総合研究所の特別支援教育教材・教具展においても入選を果たしている。
98	愛知県立 佐織 養護学校	教諭	あさくら なおみ 朝倉 直美	46	女	3	生徒一人一人の障害の特性や発達の状態に応じた支援を進め、児童生徒が楽しく意欲的に授業に参加できるよう常に工夫を凝らし、保護者から厚い信頼を得ている。さらに、部や学校全体の研修や研究に指導的な立場で携わり、授業改善を行っている。
99	愛知県立 三好 養護学校	教諭	おおやま たかし 大山 卓	49	男	2	特殊教育から特別支援教育への移行期に積極的に地域への教育的支援を実践した。また、国立特別支援教育総合研究所の課題研究の研究パートナーとして研究協議に参加し、事例発表を行った。さらに、県総合教育センターの研究協力者として研究協議会に参加し、事例執筆に携わった。
100	愛知県立 小牧 養護学校	教諭	おおた みつお 太田 充雄	47	男	2	県教育委員会特別支援教育スキルアップ研修及び県総合教育センター研修等での講師を務めた。校内では、個別指導計画と通知表の一体化や2学期制の導入により、指導と評価の改善、保護者への説明責任の明確化を進めた。また、県の摂食指導を支え続け、その指導力向上に努めた。
101	豊田市立 豊田 養護学校	教諭	わたなべ ひろし 渡辺 寛	54	男	2	生徒の障害特性に応じた進路指導の充実に貢献した。個別移行支援システムを構築するなどの創意工夫をして、就職率の向上・維持に確かな成果を上げた。卒業生の追指導にも熱心に取り組んだ。